

芋井地区住民自治協議会だより

発行者 芋井地区住民自治協議会 会長 和田 智
TEL026-262-1583 fax026-262-1584
ホームページ <http://i-mo-i.net/>
第21号 平成26年10月1日発行

『芽吹きの会』が発足しました

平成26年6月17日（火）、芋井農村環境改善センターで『芽吹きの会』の発足説明会が行われました。

このサービスは、高齢者や身体に障害のある方を対象に、草刈り・ゴミ出しなどを有償でお手伝いするもので、当日はご協力いただける《協力会員》の方々に、登録もしていただきました。

今後は《利用会員》も募集し、地域住民相互のたすけあい活動を推進して、誰もが安心して生活できる住みよい地域づくりを目指していきたいと考えています。

草刈サービス

お家の周りなどお困りの作業について、草刈機を使った草刈作業のお手伝いをします。

利用料 2時間 1,500円
(燃料代等込)

申込方法 ご利用の10日前までに事務局までご連絡ください。



ファームサービス

お困りになっている、農作業のお手伝いをします。

利用料 1時間 500円

申込方法 ご利用の10日前までに事務局までご連絡ください。



お助けサービス

ゴミ出しや蛍光灯の交換など、ちょっとした困り事のお手伝いやお話し相手などをします。(30分以内のお手伝い)

利用料 1回(30分) 100円

申込方法 事務局まで早めにご連絡ください。



「人権尊重住民の集い」が開催されました

7月27日（土）、芋井農村環境改善センターで「人権尊重住民の集い」が開催されました。人権委員会委員長の和田 幸雄さんの講話に引き続き、人権啓発ビデオ『セピア色の風景』を鑑賞しました。部落差別の厳しさを知るとともに、差別をしてしまう自分の内面に目を向け、どうすれば同和問題が解決できるのか・・・。そんな内容のお話でした。

地区の皆様に参加していただき、すべての人の人権が尊重される社会を目指すため、改めて様々な人権に関する問題について自分に問いかけるとても良い機会となりました、



魚つかみとり大会～魚つかまえたよ！！～

8月3日（日）、今年も恒例の芋井子ども育成会主催の「魚つかみとり大会」が開催されました。今年は飯綱地区からも大勢参加していただき、子供約60名、保護者など大人が約40名、総勢約100名が集まりとても盛大に行うことが出来ました。



魚を焼くための串を自分で作り、魚も自分でつかみ取り、取った魚の内臓も自分で取り出して串に刺し焼きます。すべて自分達の手で作業した魚をおいしく食べました。

保護者の方も「とても貴重な体験をさせることが出来た」と喜んでいました。



葛山(夢)ドリームプロジェクト、始動する！

7月5日(土)午前8時から葛山(夢)ドリームプロジェクトチーム(丸山勝会長)の皆さんによる整備作業が行われました。

葛山城址は戦国時代の歴史を語る重要な史跡で、市の文化財にも指定されています。

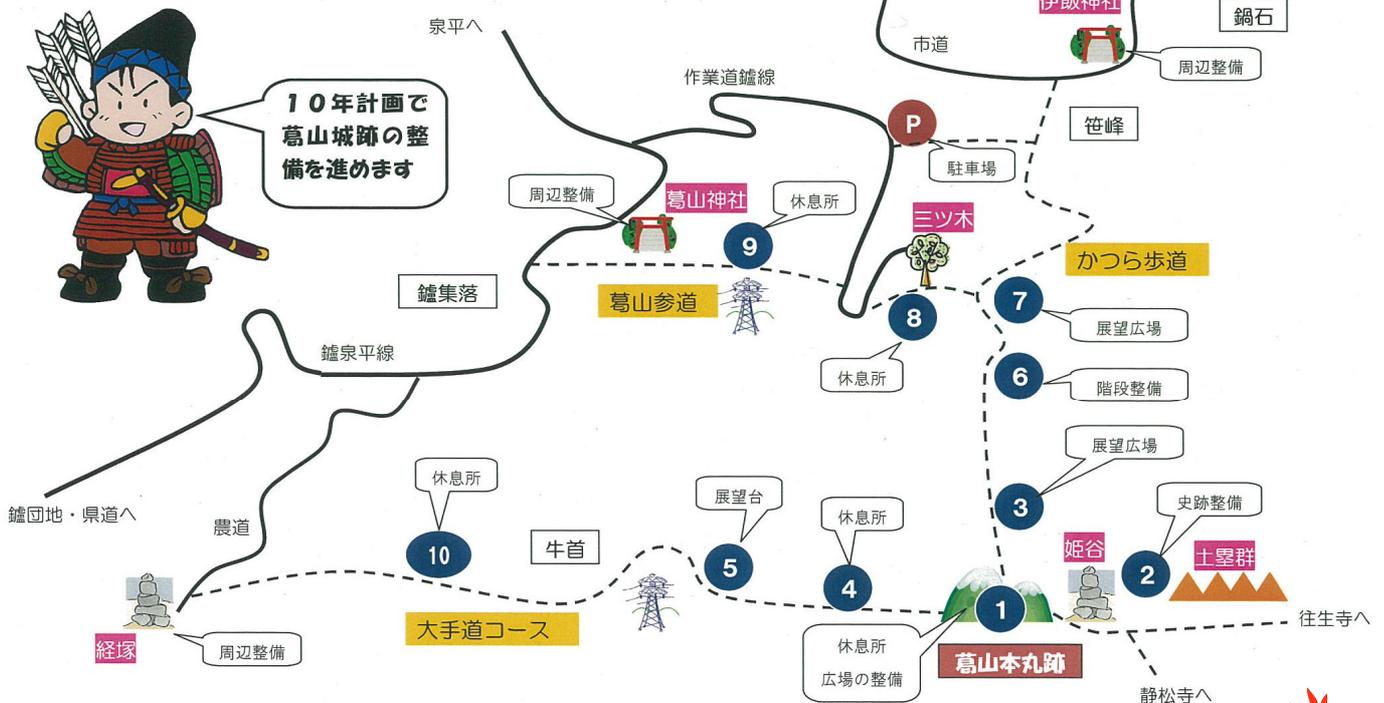
今年度から、地元有志により整備プロジェクトチームを組織し、10年計画で城址並びに遊歩道の再整備を行います。



※本事業は平成26年度「支所発地域力向上支援金事業」として採択されました。

葛山を整備します！

葛山夢プロジェクトチーム



みなさんもお気軽にお出かけください！

資源回収～住民の手によるゴミの減量化とリサイクル～

8月30日（土）JA ながの芋井共撰所において、各地区役員さんの協力により、芋井地区資源回収を実施しました。今年度は、古着等の布類も回収し、全体では昨年以上の回収量になりました。

ご協力ありがとうございました。



芝浦工業大学中学校生徒182名が民泊体験

9月10日（水）、芝浦工業大学中学校の生徒の皆さん182名が民泊体験のため、2泊3日の予定で芋井地区を訪れました。受入れ会場となった芋井小学校第一分校では、影山地区の若衆の皆さんが笛と太鼓の道中囃しを奏で、両側に並んだ48戸の受入れ家庭の皆さんも笑顔と拍手でお迎えしました。翌日は、稲刈りを予定していた家庭も多かったようですが、前夜に激しい雨が降り、急きょ堆肥作りや豆取りなどの体験に変更したそうです。本年度最後の受入れ（9校目）となった今回は、初めて民泊受入れを経験する飯綱町の皆さん12戸にも応援してもらいました。



これからの予定

10月30日（木）「生き生き“芋井”みんなでトーク」（アゼイリア飯綱）

市長・担当部長を交えて、地区提案議題に対して意見交換する

11月 8日（土）第2回健康づくり教室（アゼイリア飯綱）

12月 7日（日）地域交流イベント（公民館主催の文化芸能祭と共同開催）